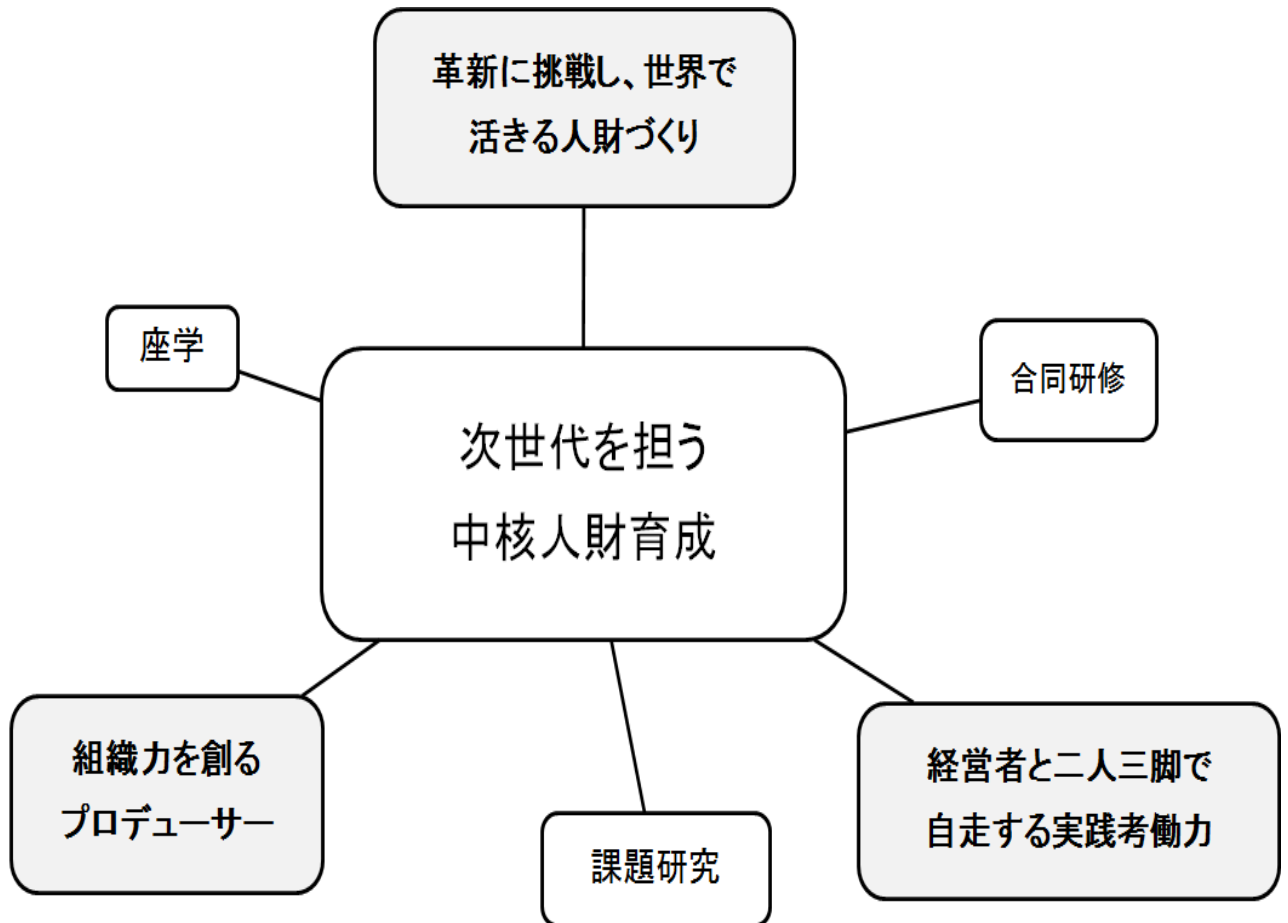


～西山輝が直接指導する～

霧研 2018 年度

経営幹部養成研修 募集案内

1年コース 2018年4月開始



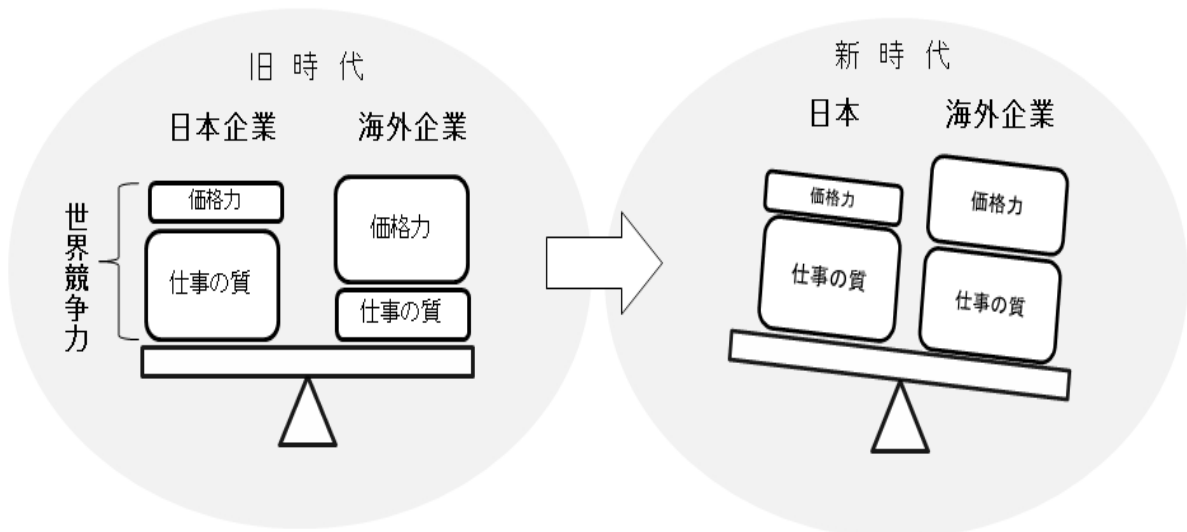
主催：株式会社BSO

1. 霧研のねらい

1) 革新に挑戦し、世界で生きる人財づくり

これまでは世界において、日本は仕事の質では断然優位な位置を保持していた。しかし新興国の急成長と共に、モノによっては日本以上の品質を確立し、これまで日本が果たしてきた役割を担う海外企業が出始めている。人件費の高い日本では世界での競争力が萎縮しつつある。日本の保守体質から脱皮し、世界で勝つための挑戦が求められている。

考える視点、視野を広げ、世界で活躍する人財を育成する。

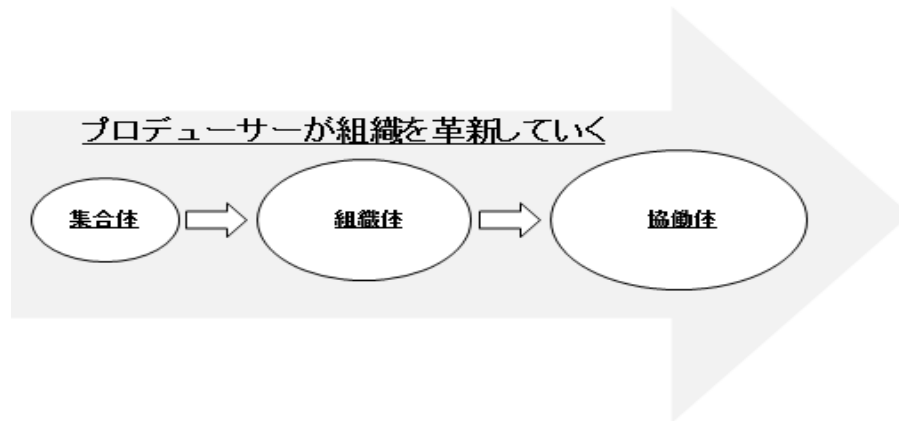


2) 組織力を創るプロデューサーを育てる

団体には「集合体」「組織体」「協働体」の3つがある。「集合体」とは個々の役割が明確になっておらず、単に人が集まって動くグループ。「組織体」は役割分担のもと目的達成のために活動するグループである。企業運営するには、「組織体」であることが最低条件である。

そして「協働体」は異質の人財が合目的的に役割分担し活動を行うグループである。「組織体」はリーダー指示の下に役割を果たしていくのに対し、「協

働体」は自走的考働で役割を全うしていく。より組織力を発揮するためには、「組織体」から「協働体」への変革が求められる。これには、プロデューサーの役割が欠かせない。プロデューサーは人財が自走していけるような仕掛けを創り、時代の構造的変化にマッチした社会的価値を提供する役割を担う。



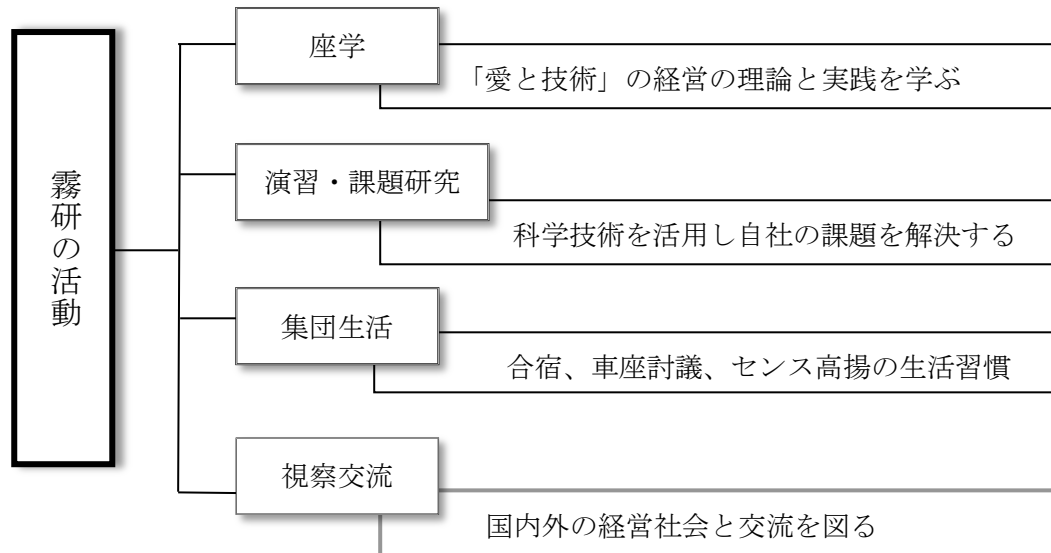
3) 企業DNAを継承し、

経営者と二人三脚で自走する実践考働力を身に付ける

企業の今日は、過去の取り組みによって創られている。いまの活動が企業の未来を創る。企業の過去・現在・未来は決して独立して存在することはなく、常に連動している。次世代企業を担っていく人財には、先人たちが積み上げてきた実績を引き継ぐだけでなく、素晴らしい未来を創るための企業発展に取り組んでもらいたい。そのためには「K（感）・K（経験）・D（度胸）」に加え、科学的な技術が必要である。ベクトルの合った科学的な実践考働技術を駆使し、社会から求め続けられる企業づくりに取り組んでいく。

2. 研修内容

1) 研修の進め方



(1) 座学

a. 経営・管理実践考働技術を修得

プロデューサーとしての仕事の仕組みづくり、組織化、組織運営の原理原則を理解し、中核人財として必要な基礎技術を修得する。

b. 中核人財としての自覚

自分が次世代企業を担う人財であることを自覚し、トップと二人三脚で自走する人財を目指す。

(2) 演習・課題研究

a. 応用実践力をつける

座学で学んだ技術・知識を自社で実践できるよう演習・課題研修を通して応用実践力をつける。また自社の問題を自ら創り、解いていくことで問題への解決力を身に付ける。

b. 課題本レポート

毎月提示されるテーマに合った課題図書を各自選出し、レポート作成。研修内

で発表し、ディスカッションを行う。

(3) 集団生活

経営者や経営幹部としての生活態度、言動、考え方、振る舞いなどを車座、合宿を通して学ぶ。

(4) 合同研修・海外研修

大阪、高松、鹿児島メンバーが集まり、1年を通して3回各地で合同研修、年に1回の海外視察を実施。企業視察、経営者との交流を行なう。自ら企画・運営・実践を行い、人の動かし方、計画実行力を身につける。また異質人財との交流の中で、考え方の視野を広げ、人脈づくりの基礎を体得する。

2) カリキュラム

《 前 期 》

第1部 産業人の基本

第1回 産業人とは

1. 全てに100点を取る生活
2. 産業人としての自覚
3. 社会的役割を果たすプロ人財
4. 人脈づくり

第2回 仕事を必達する

1. 役割を必達させなければならない
2. 目的を必達させるための管理
3. 協働力は自分の能力を増加させる
4. 計画考働の基本は7：2：1の原則考働

第2部 組織運営

第3回 協働力

1. 協働力の技術
2. 4つの職種による役割分担考働

3. 指示命令と相連報（相談・連絡・報告）

第4回 人を活かし、動かす

1. 人を知り、活かし方を考える
2. 信頼関係をつくる
3. 考働人を育てる

第3部 合同研修（視察・交流会）

第5回～第7回 ※第7回は後期

1. 開催地のメンバーが主担となり、合同研修を企画する
2. 合同研修実施のための職前、職中、職後にやるべきことを役割分担し、関係者に働きかける
3. 合同研修の実施、運営

《 後 期 》 ※第3部合同研修 第7回より後期

第4部 実践技術の革新

第8回 効果的・効率的な仕事の仕方

1. 価値を生み出す仕事の仕方とは／目的設計技術
2. I E、Q C、V Eによる業務革新
3. テクノロジーとエンジニアリング
4. マルチエンジニアになる考働技術

第9回 事業・経営の基本はお客様発

1. 市場・顧客（お客様）と共栄共存する
2. マーケティングとは市場と共栄共存すること
3. 現代の営業手法

第5部 企業を経営する

第10回 企業の存在価値

1. 企業の存在意義
2. 企業理念のパワー化／ベクトル合わせ
3. 企業環境戦略／SWOT分析

第11回 経営技術

1. 個性派企業づくり
2. お金から経営を捉える
3. 事業再構築（リストラクチャリング）によるマンネリからの脱皮

第12回 次世代企業の中核人財になる

1. 求心力のある人間的魅力を持つ
2. 先人たちの知恵の修得と新たな方法手段を編み出す
3. 変化への察知力と柔軟な対応力

※合同研修の時期は変更になる可能性があります。

※年1回海外研修を実施予定（時期は未定）。

3. 開催概要

1) 研修の対象

新時代を担う経営幹部候補・経営企画担当者・中核人財
(原則として45才程度まで)

2) 定員

地域ごとに15名程度までとする。

3) 期間／開催方式

- (1) 期 間：2018年4月～2019年3月
- (2) 開催方式：合宿方式（1泊2日）15:00～翌日 11:00
- (3) 開催頻度：毎月1回
- (4) 年に3回合同開催を行う。場所は大阪・鹿児島・高松の3カ所
- (5) 年1回海外視察を予定

4) 指導講師 西山 輝（BSO代表）、他

5) 開催場所

大阪、鹿児島、高松

6) 開催予定日

申込者に通知する。

7) 時間割

1日目	～14:50	集 合
	15:00～19:30	座 学
	19:30～21:00	夕食・講師車座
	21:00～	事例研究車座
2日目	～ 8:00	朝 食
	8:00～ 8:30	車座結果の検討
	9:00～11:00	講 義 等
	11:00～	解 散

※進行状況等により変更する事があります。

4. 会費及び申し込み方法について

(1) 参加費及び支払方法

a. 受講料

- ・前期（4月～9月）後期（10月～3月）に分けて参加いただきます。
- ・前期・後期、それぞれ一人当たり25万円（BSO会員は20万円）／半年間（消費税別）を申し受けます。
なお、途中脱会、欠席などによる返金は致しませんのでご了承下さい。

b. 参加経費の負担

- ・上記には食費・宿泊費を含みません。食費・宿泊費は前期・後期、それぞれ総額10万円／半年間（消費税別）とし、参加費と合わせて別途申し受けます。

※当研究会のカリキュラムは1年で構成されておりますが、上記のとおり、参加費は前期・後期（各半年間）に分けて請求させていただきます。

c. 国内外の視察についての費用

- ・国内視察交流会及び海外視察は、原則現地集合現地解散でお願いします。
- ・現地国際交流会での費用は各自ご負担をお願いします。航空代、宿泊代等含め20万円程度を予定しています（個人的な費用は除く）。

(2) 申し込み方法

所定の申込書にてお申し込み下さい。

以上

★BSO ご利用にあたっては下記の通り費用・経費を申し受けます。

★お支払いについて

BSOのご利用にあたって 指導料については、契約時にご相談させていただきます。立替経費については、原則として当月請求分（前月分経費、月末締）を翌月10日までに、BSO 指定の銀行口座宛振込にてお支払い下さい。

★消費税・交通費・宿泊費などは下記の基準により別途申し受けます。

- ◎消費税について
 - ・指導料、その他に関する消費税は貴社でご負担下さい。
- ◎交通費について
 - ・当社より貴社までの交通費は実費で請求させていただきます。
- ◎宿泊費などについて
 - ・受託業務遂行のための宿泊費及び滞在中の食事代は貴社でご負担下さい。
- ◎その他
 - ・上記のほかにも受託業務遂行に必要な経費が発生した場合は貴社でご負担下さい。

業 務	概 要	区 分	標準期間	費用または見積基準	
マネジメントコンサルティング	実態調査・分析を行い、改善の提案実行計画の提言を行います	経営診断	1～3週間	<1人1日につき> 研 究 員 50,000円 主任研究員 100,000円	
	調査に基づく指導計画に沿って、経営実務指導を行います	経営(改善)指導	1～3年	首席研究員 150,000円 部長研究員 150,000円	
プロジェクト指導	実態調査・分析を行い、推進計画の提言を行います	予備調査	2～10週間	総括研究員 250,000円 ----- <1人半日につき>	
	調査に基づく推進計画に沿って、貴社メンバーとの協働作業でプロジェクトを推進します	協働推進	プロジェクト完了まで	副 所 長 250,000円 所 長 250,000円	
海外化協働支援	現地視察交流会 ・企業視察 ・訪問、現地経営者団体との交流会、 マッチングミーティング			30,000円/日	
	テーマ協働支援 ・ヒアリング ・調査企業のリストアップ ・マッチング検討先の決定と訪問視察及び マッチング現地検討会開催 ・マッチングビジネスモデル開支援			一括変動型 3,000,000～8,000,000円/件 月額報酬 初年度は事業金額の10% 2年目以降5%	
	個別案件支援	企業調査			20,000円/確定企業1社
		アポイント手配			20,000円/訪問企業1社
		通訳選定・手配			20,000円/日
	チャーター車手配			10,000円/1台・日	
	テスト輸出入代行	テスト輸入・輸出の代行		1回の取引総額の10% ※10%が1,000円に満たない場合は1,000円 購入経費については実費	
社内研修	標準方式	講義	1～12カ月	1時間につき 50,000円	
		テキスト資料等		実費	
	オーダー方式	事前調査	1～3カ月	300,000～500,000円	
		講義	24時間以上	1時間につき 50,000円	
	テキスト資料等		実費		
講演会講師派遣				1時間につき 100,000円	

